

集英社新刊ニュース

集英社新書

免疫入門 最強の基礎知識

遠山祐司著

2021年5月17日発売 定価：本体860円+税 256P 集英社新書 ISBN 978-4-08-721167-2
<https://shinsho.shueisha.co.jp/> 企画編集・ユンブル

免疫入門 最強の基礎知識

遠山祐司
Toyama Yuji

強化免疫力の
お知時
くつ代
べきて
60
の
Q&Aで答える
最新情報



集英社新書

新型コロナウイルス感染症の流行下、私たちは自分自身の体がもつ「免疫」のしくみに向き合う必要がある。免疫は自分で病気を治す力である一方、過剰に反応することで生じる病気も多い。本書では、免疫にまつわる「感染症がわかる10のポイント」「自然免疫と獲得免疫の違い」「交差免疫や訓練免疫、免疫寛容とは何か」「免疫が働く舞台・リンパ系とは」「ワクチンの効用」「新型コロナにも負けない免疫増強法の筆頭とは」などの疑問をQ&A形式でわかりやすく解説。免疫システムの基本的情報から、新型コロナウイルスの最新情報までを網羅する。



遠山祐司(とおやま・ゆうじ)

耳鼻咽喉科専門医。気管食道科専門医。1958年大阪府生まれ、関西医科大学卒業、同大学にて論文により学位取得、医学博士。医療法人とおやま耳鼻咽喉科(大阪市都島区)理事長・院長。都島区医師会総会議長・前会長。大阪府医師会代議員・同調査委員会元委員長。2020年春、新型コロナの第1波時、大阪市の都島PCR検査センターの指揮をとる。メディアでも、免疫や感染症にまつわる鼻・のど・気管の健康などについて啓発する。

■主な内容——60のQ&Aで詳説

- Q 新型コロナウイルス感染症で、嗅覚や味覚に異常が起こるのはなぜ？
- Q 「自然免疫」と「獲得免疫」とは何？
- Q 免疫を担う「免疫細胞」の正体は「白血球」。その種類は？
- Q 免疫細胞は病原体をどうやって見分ける？
- Q 感染した細胞やがん細胞を退治する「ナチュラルキラー細胞」の特徴は？
- Q 自然免疫の力が高いと、病気は自然に治る？
- Q 一度感染症にかかる二度とかからない「二度なし」とは？
- Q 免疫細胞はどこで生まれるの？
- Q 免疫細胞が発動する舞台「リンパ節」では何が起こっている？
- Q のどの痛みはウイルス襲来の非常ベル——扁桃の正体とは？
- Q 「腸管免疫」のカギとなるリンパ組織とは何？
- Q 免疫が働かない「免疫不全」とは？
- Q ノーベル賞級の発見……「制御性T細胞」とは？
- Q そのうがい、間違いかも。適切な方法は？
- Q 鼻の機能を高めるための「適切な鼻のかみ方」とは？
- Q リンパ液の流れを促すと免疫力は高まる？ その方法は？
- Q 自律神経とストレスと免疫力はどう関係する？
- Q 免疫力を高める方法の筆頭は？ ほか

■目次

はじめに 新型コロナウイルスの検査と診療の現場から

第一章 感染症がわかる10のポイント

第二章 自然免疫の第1システム—皮膚と粘膜によるバリア

第三章 自然免疫の第2システム—白血球が病原体を食べる

第四章 「獲得免疫」のカー—免疫細胞がチームプレーで闘う

第五章 免疫が働く舞台—リンパ系、のど、腸管

第六章 免疫と病気—アレルギーと自己免疫疾患

第七章 免疫力を高める方法

おわりに 免疫の増強も病気の改善も、必ず方法はある

著者へのインタビュー取材や企画記事、書影データなどに関しまして、お気軽にご連絡、ご相談いただけますと幸いです。